

NHO フェローシップ プログラム申請書

1. 研修プログラム名： 循環器科研修プログラム

病院名： 東広島医療センター

2. 診療科（専門領域）：循環器内科

3. コースの概要

留学期間中、循環器全般の症例を担当する。急性心筋梗塞や急性心不全などの循環器救急患者ではカテーテル治療や薬物治療に加え補助循環装置、人工呼吸器の導入、管理について経験する。また、CT、シンチグラム、心臓超音波検査などを用いた病態評価、心臓カテーテル検査及びカテーテルインターベンションを経験する。希望により、不整脈研修プログラムに参加することも可能である。

4. 目標

循環器疾患の診断に必要な基礎的知識や手技の習得、重症患者における呼吸、循環管理の経験を積む。

5. 取得手技

内科学の専門知識と幅広い臨床能力を取得し、内科医としての全人的な育成を行う。また、内科診療における問題点を発見、解決する能力を身に着ける。

6. 研修期間：6 ヶ月

7. 募集人数：1 名

8. 診療科の実績

主要疾患	入院数（年間）
心臓カテーテル	386（緊急 88）
急性心筋梗塞	73
カテーテル治療	251（患者数） 346（病変数）

9. 診療科の指導体制

診療科医師数 常勤7名

主として研修指導にあたる責任医師 小野 裕二郎（経験年数37年）
城 日加里（経験年数29年）

10. コンセプト

当科では、循環器救急患者を24時間態勢で受け入れています。周囲に同様の機能を持つ医療機関が無いため、地域内で発生する心筋梗塞、重症心不全、重症不整脈患者の大部分が当院を受診しています。また、病診連携の推進により他施設からの紹介患者も増えています。連続血管撮影装置、マルチスライスCT、ガンマカメラ、心臓超音波検査装置などの医療機器が整備され診断に必要な検査を行なうことが出来ます。このように、当科では、循環器疾患の診断、治療において幅広く臨床経験を積むことが可能です。

11. その他（研修関連情報など）

日本循環器学会指定研修施設

日本不整脈学会認定不整脈専門医研修施設

日本心血管インターベンション治療学会認定研修関連施設

日本内科学会認定教育病院